

予 算 決 算 委 員 会 会 議 録

開会日	令和3年12月13日（月）午前9時30分
閉会日	令和3年12月13日（金）午前11時02分
場 所	長久手市役所本庁舎 2階 議場
出席委員	委員長 山田かずひこ 副委員長 なかじま和代 委 員 青山直道 石じまきよし 伊藤真規子 大島令子 岡崎つよし 加藤和男 川合保生 木村さゆり ささせ順子 さとうゆみ 田崎あきひさ 富田えいじ 野村ひろし 山田けんたろう わたなべさつ子
欠席委員	な し
欠 員	な し
会議事件のため出席した者の職氏名	市長 吉田一平 総務部長 中西直起 次長 加藤英之 財政課長 嗟峨 剛 課長補佐 井上隆雄 <p style="text-align: right;">計 5人</p>
職務のため出席した者の職氏名	議長 伊藤祐司 議会事務局長 水野敬久 議事課長 福岡弘恵 議事係長 吉田菜穂子
会議録	別紙のとおり

別紙

委員長 開会宣言

委員長 令和3年11月26日の予算決算委員会にて各分科会に送付した議案3件について分科会長の報告を求める。

総務くらし建設分科会長

審査経過の報告

議案第54号（総務くらし建設分科会送付分）

※審査経過の詳細は[予算決算委員会総務くらし建設分科会会議録参照](#)

総務くらし建設分科会長報告に対する質疑 なし

教育福祉分科会長

審査経過の報告

議案第54号（教育福祉分科会送付分）

議案第55号

議案第56号

※審査経過の詳細は[予算決算委員会教育福祉分科会会議録参照](#)
教育福祉分科会長報告に対する質疑 なし

議案第54号 令和3年度長久手市一般会計補正予算（第10号）

討論

反対討論 なし

賛成討論

わたなべ委員 保育園事務事業の1,356万4,000円について、年度途中の正規職員の保育士の退職について会計年度任用職員の配置で対応するという事で、年度途中の退職は子ども達にとっても保育園にとっても大きなことである。働き続けられる条件を整備して退職まで働けるような条件づくりをお願いし賛成する。

反対討論 なし

賛成討論 なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決

議案第 55 号令和 3 年度長久手市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）

討論

反対討論 なし

賛成討論

わたなべ委員 債務負担行為で健康予約システム導入事業の予算が計上されており、文書とインターネットで申し込みができ簡便になる。個人情報整備されることを望み賛成する。

反対討論 なし

賛成討論 なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決

議案第 56 号令和 3 年度長久手市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）

討論

反対討論 なし

賛成討論

わたなべ委員 令和元年度、令和 2 年度はマイナスにより補正予算が計上されたが、令和 3 年度はプラスの補正予算であった。必要な人にきちんと利用が保証されるようお願いし賛成する。

反対討論 なし

賛成討論 なし

採決

賛成全員により、原案のとおり可決

委員長 以上で討論採決を終了する。

委員長 委員長報告は委員長と副委員長への一任を確認。

委員長 この際、暫時休憩とする。

<午前 9 時 46 分休憩>

<午前 9 時 49 分再開>

委員長 休憩前に引き続き会議を再開する。

所管事務調査

1 令和3年度予算に対する執行状況について

財政課長 主要事業の進捗状況について、前回から第3四半期、第4四半期の修正を加えたものを配付した。

市役所周辺都市基盤施設整備事業は、第3四半期は用地説明会を開催し、農地転用書類を提出した。土地所有者と交渉しつつ、愛知県と調整を行っている。第4四半期は土地の売買契約、土地の引き渡しを目指し所有者と交渉を進めている。

市役所周辺既存公共施設防災機能強化事業は、第3四半期で、調査結果の報告書等の成果物を受理、事業を完了した。また、保健センターへの自家用発電機の設置に向けた設計業務を完了した。災害時は保健センター1階及び2階の一部の空調、照明等を使用することを想定し、発電機の容量、設置場所を選定した。

リコモテラス公益施設管理事業は、第3四半期で、指定管理料後期分納付、自主事業の実施、運営会議の実施など順次進めている。アートフェスティバルや新型コロナウイルス感染症対策を考慮して、各主要テーマにおけるイベントを多日程で分散開催している。また、指定管理者との運営会議も月に1回程度実施し、施設の運営等について協議を進めている。

中央2号公園改修事業は、第3四半期で、グレードアップ後の公園利用を見据えた公園備品の購入検討及び購入事務を行っている。また、2号公園利用促進協議会を行い、公園の利用の在り方について委員に議論してもらい、第4四半期には、グレードアップ事業の工事が完了するので、その後備品等の納入などを行う予定になっている。

河川カメラシステム事業は、第2四半期から運用を始めているので引き続き運用を行っている。

既存スポーツ施設長寿命化事業は、第3四半期で菖蒲池テニスコート改修工事設計業務の事業が完了した。また、杵ヶ池体育館長寿命化工事については、杵ヶ池体育館のキュービクル設備等の改修工事を行っている。

歴史民俗体験施設整備事業は、11月23日に岩作石田地内の古民家で古戦場公園再整備事業市民ワークショップを開催し、今後の古戦場公園再整備事業及び古民家活用の説明を行った。また、古民家

の清掃活動を合わせて行った。第4四半期には、次年度以降に実施するワークショップやイベントの検討をする予定である。

青少年児童センター施設整備事業は、第3四半期で天井の鉄骨の組み立てが完了し、工事全体の69パーセントが完了する予定で、第4四半期には、工事完了の予定である。

香流川近自然河川改修事業は、工事入札を実施し、12月中には工事契約を予定している。

岩作旧市街地狭あい道路整備事業は、9月30日には道路拡幅工事、10月25日には支障移転工事の契約を締結し、工事施工中である。

下川原下山1号線整備事業は、第3四半期で土地の売買契約、物件移転補償契約、借家人補償契約の締結を行う予定で、第4四半期には、所有権移転の完了予定である。

橋梁長寿命化事業は、上井堀橋で橋梁長寿命化修繕工事を施工中であるが、耐震化工事は高速道路の規制等でNEXCO中日本との調整が必要である。今年度耐震工事まで行う予定であったが、目途が立たない状況である。場合によっては、3月補正で残額を減額する可能性がある。

香流川植栽整備事業は、11月に工事請負契約を締結し、第4四半期に工事が完了の予定で進めている。

香流川緑地整備事業は、今年度ワークショップを行い、ポケットパークの整備のための基本計画の作成、実施設計を行う予定であるが、第3四半期には委託業務請負契約を締結し基本構想、基本設計図作成を行い、詳細設計については、第4四半期に完了予定で進めている。

あぐりん村再整備事業は、11月26日に工事が完了した。残額は今後、変更契約等の手続きがあるため、その支払いと厨房機器の納入が一部半導体不足で遅れており、年度内に完了したいが場合によっては難しいかもしれないと報告を受けている。

せせらぎの径修繕事業は、今年度、修繕に向けた調査設計業務を行っているが、第3四半期には、詳細設計の整備方針を決定し、委託発注の準備を進めて、第4四半期に委託、詳細設計の委託業務を完了する予定で進めている。

下水道使用料の見直し事業は、今年度、検討委員会を行い、第3四半期には、下水道使用料改定検討委託を発注した。第4四半期についても引き続き第3回下水道事業検討委員会を開催し今後の使用

料改定に向けて検討を進める予定である。

適応指導教室事業は、内部の改修工事を第3四半期に完了し、これから外部の工事を行う予定である。

小中学校施設大規模改修事業（西小学校）は、今年度設計業務を行う予定で、第4四半期には、設計業務が完了する予定である。

小中学校施設大規模改修事業（南小学校）は、第3四半期には、改修工事を行い、第4四半期までには完了予定となっている。

委員長 質問がある委員は挙手を願う。

大島委員 市役所周辺既存公共施設防災機能強化事業の保健センターの発電機は早く準備するということではなかったか。

財政課長 当初予定していた発電機の設置場所に浄化槽があること、また発電機が大きいなど設置が難しかったため、生きがいセンター駐車場の一部に設置できるか検討している。

大島委員 新型コロナウイルスワクチンの保管のための設置とっていたが、設置までに間が空いてしまっているのではないか。

財政課長 新型コロナウイルスワクチンの保管のためとは聞いていない。

さとう委員 歴史民俗体験施設整備事業は予算の計上はないが、第3四半期のワークショップ開催のためのコピー、郵送料、古民家で使用していた備品等はどこから支出しているのか。

財政課長 コピー代等、通信運搬費は、市の共通管理費の範囲の予算内で対応している。

わたなべ委員 下水道使用料の見直し事業について、下水道事業検討委員会は、傍聴できるのか。

財政課長 把握していない。

山田（け）委員

橋梁長寿命化事業は、NEXCO中日本と調整がついていないのはなぜか。

財政課長 NEXCO中日本にお願いして事業を進める予定であったが、NEXCO中日本側の都合で、道路規制をかける以上、周辺エリアで集中的に進めたいということでまだ調整がついていない。

大島委員 岩作旧市街地狭あい道路整備事業の工事は何期目か。

財政課長 1期目で若干遅れている。

大島委員 下川原下山1号線整備事業で路線の拡張により解体予定のアパートにはまだ人が住んでいるのではないか。

財政課長 交渉は進んでおり、相手の都合がつけば進めていく。

大島委員 仮囲いがあるため、解体費は地主が支払うのか。

財政課長 市と大家、住人と話しはついている。地主に建物撤去してもらい更地で市に引き渡される。

さとう委員 適応指導教室事業のN－ハウスあいは、1、2階を使用し、3階は使用できる状態ではないのか。また、改修が必要なのか。

財政課長 予算は1、2階の改修工事である。3階の方針は確認していない。

さとう委員 河川カメラシステム事業で河川カメラは今年度の費用であるが、次年度以降2か所分見れるようひまわりネットワークへ支払うことになるのか。

財政課長 ランニングコストは必要となる。

田崎委員 適応指導教室事業のN－ハウスあいの3階は使用できるため改修しなかったのか。3階はどのような計画なのか。

財政課長 そのままでも使用できないことはないが、3階の方針が決まっていない。

田崎委員 3階を使用禁止としないよう、使用できるようにしてほしい。

財政課長 担当課へ意見があったことを伝える。

大島委員 香流川緑地整備事業の工期が遅れている理由はなにか。

総務部次長 遅れているわけではなく、渇水期工事のため通常この期間でやるものである。

大島委員 香流川植栽整備事業の樹種はどのようなか。

総務部次長 詳細な樹種はわからないが、中高木を中心に植える方針である。

<午前 10 時 24 分休憩>

<午前 10 時 35 分再開>

2 令和3年度新型コロナウイルス感染症対策事業について

財政課長 令和3年度の当初予算編成時は新型コロナウイルス感染症の影響がどの程度になるのか、どのような対策が有効かなどの予想がつかなかったため対策事業についてはほとんど予算措置はしていなかった。感染が広がり、新型コロナウイルスワクチン接種をはじめとした複数の対策事業を補正予算で計上している。

臨時交付金について、令和2年度に制度要綱が整備され昨年度中に累計で5億560万5,000円の交付限度額の通知を受けており、そのうち1億2,611万1,000円を令和3年度に繰り越し、今年度事業の財源とすることを選択した。令和3年11月末現在繰越分を加えて

今年度は、1億5,483万2,000円の交付決定を受けており、さらに今年度末までに最低1回は推定で1,000万円程度の交付が追加で見込まれる予定だが、今年度末までに完了する事業に全部充当する予定で計画している。今回の10号補正予算までで1億4,602万6,000円充当する予定となっているが、事業計画には当初予算計上している空調設備の改修事業なども記載しているので、歳入予算の未計上の残額は合計880万円ほどとなるが、事業計画及び本報告書にも記載している当初予算の事業への振り替えを行うことで全額を充当していきたいと考えている。なお、国は令和4年度までに使える臨時交付金の追加措置も示唆しているが、この場合は補正予算及び繰越明許予算によって対応する予定としている。

次に、感染症対策事業全般について、本市が感染症対策として、令和3年度に実施もしくは実施する事業について、11月末現在で本会議の補正予算として提出しているものも含めて37事業を取り上げた。事業費の実績見込みは全体で15億円程であるが、全額国費の事業を除くと2億円程度になる。なるべくバランスよく配分するよう努めた。感染対策物品等について、事業費見込額は2,873万9,000円で主なものとしてはリモートワーク用機器整備事業2,174万1,000円のようなWeb会議等で使用可能な機器を導入し、非対面でも業務可能な環境を構築する。また、各施設の抗菌コーティングなどの処理消毒や空気清浄機などの導入などの事業に充てている。教育・子育て支援は事業見込みが7億9,555万3,000円で、主なものとしては、全額国費の子育て世帯生活支援特別給付金事業9,847万9,000円をはじめとし、修学旅行等キャンセル料支援事業283万円や児童クラブ等、公立市内私立保育園、児童館の感染症対策物品の購入や、小中学校遠隔学習環境整備事業1,913万7,000円、GIGAスクール構想の小中学校コンピュータ機器等整備事業6,535万9,000円のような事業に充てている。施設設備の改修は事業費見込額2,596万円で西庁舎空調機の更新設計事業、交流プラザ空調設備更新工事・監理設計委託、文化の家熱源機械室給排風機修繕事業に充てている。生活支援の大学連携支援金支給事業は生活困窮になっている学生への支援で市内の大学に対し、1大学当たり100万円を支給する事業や、緊急支援物資等支給事業113万円は市内の新型コロナウイルス感染者または濃厚接触者がいる世帯で、親族や知人の援助を受けることができない世帯に緊急支援として食事や衛生用品等を支給する。

福祉・医療支援は事業費見込額 1,538 万円で介護サービス事業所支援金支給事業は介護サービス事業所の支援金の支給、障害福祉サービス事業所支援金支給事業は障害福祉サービス事業所の支援である。また、休日急病診療所負担金は、今回の補正予算として計上し日進市、東郷町とともに支援金を支給する。文化芸術支援は事業費見込額 449 万 2,000 円で、文化の家の W i - F i 環境設備や端末の整備でできるだけ対面でなくても対応できるようオンライン環境を構築する。ワクチン接種は事業費見込額 6 億 2,653 万 3,000 円で、新型コロナワクチン接種体制の構築事業などで全額国庫事業である。商工支援は事業見込額 3,447 万 2,000 円で、主に中小企業者等経営改善等補助金として市内の事業所の支援を行っている。商工会館空調及びトイレ設備改修事業は商工会館の空調とトイレの改修をする。その他中小企業創業経営革新支援補助事業等に充てる。

感染症対策事業の分野別傾向比較の資料では、令和 3 年度実績見込みとして全額国庫負担の事業を除くと、一番多いのは教育・子育て支援の 47.4 パーセントで、次に感染症対策物品等、施設設備の改修、商工支援が割合としてはほぼ横ばいとなっている。国・県費（臨時交付金を除く）の負担がない単独事業では、感染症対策物品等と施設設備の改修、商工支援が横並びで 25 パーセント前後で、福祉・医療支援が 15 パーセントほどの状況である。

令和 3 年度新型コロナウイルス感染症対策事業財源一覧表の資料では、地方創生臨時交付金の充当額整理の今年度交付決定額は 1 億 5,483 万 2,000 円に対し、補正予算計上充当額が 1 億 4,602 万 6,000 円で差額の 880 万 6,000 円が充当していない。当初予算に計上している空調設備の改修事業などに充当し、全額充当する予定である。

委員長 質問がある委員は挙手を願う。

さとう委員 令和 3 年度新型コロナウイルス感染症対策事業まとめの臨時交付金について、昨年度中に累計 5 億 560 万 5,000 円交付決定がされ、このうち 1 億 2,611 万円は令和 3 年度に繰越し、今年度の 1 億 5,483 万 2,000 円の交付決定額は繰越分を加えた額ということは、今年度は 3,000 万円弱しか交付決定されていないということか。

財政課長補佐 昨年度中に 5 億 560 万 5,000 円の交付限度額の通知を受けた。国からこれだけ交付することができるという通知で、そのうち 1 億 2,611 万 1,000 円については、交付決定を受けるのを令和 3 年度に持ち越すと国に返事をしたため、令和 3 年度になりこの繰越額を含

めて1億5,483万2,000円の交付決定を受けている。今年度の国からの交付決定額は3,000万円弱ということになる。国は臨時交付金について、今年度はあまり市町村へ配分をしていないため、昨年度繰越していない市町村は交付額としては少ない。

わたなべ委員 福祉・医療支援の医療機関等支援金支給事業は新型コロナウイルス感染症以外の受診控えで医療機関を守るための市の支援はあるのか。

財政課長 現在計画はない。今後検討していくことはあるかもしれない。

大島委員 文化芸術支援の文化の家Wi-Fi環境整備事業は、貸館部分のWi-Fi環境を整備するのか。

財政課長 今回の整備は貸館の部分である。くつろげるソファ等がある情報ラウンジの部分は把握していない。

伊藤（真）委員

商工支援の地域資源活用調査検討業務委託は、市境で人口の流入入を調査するのか、どこの地域からどこの市町への移動というような細かい調査なのか。

財政課長 ビッグデータを活用した調査でどの地域の方がどこにきて、どのようなルートを使って、どのような交通機関を使ってきているのかなど含めた調査で、いろいろなデータを集め、今後の事業展開に活かしていきたい。

大島委員 生活支援の地域共生社会推進事業物品購入は、地域共生ステーションに市民が訪れるきっかけとなる備品ということであったが、新型コロナウイルス感染症対策の財源でどのような根拠と判断で購入するのか。

課長補佐 新型コロナウイルス感染症対策の臨時交付金の使い道は用途が非常に広く使え、市町村の判断に任されている。コロナ禍収束後の市民の外出を後押しするきっかけのための備品と位置付けている。

さとう委員 教育・子育て支援の修学旅行等キャンセル料支援事業283万円は、実際支出しているのか。

財政課長 283万円は、11月末現在で支出した額である。中学校1校と小学校3校で、12月に野外活動を予定している学校があるため確定ではない。

委員長 閉会宣言

午前 11 時 02 分終了

以上、要点筆記は会議内容と相違ないので署名する。

令和 3 年 12 月 13 日

予算決算委員会委員長 山田かずひこ